報道関係各位 プレスリリース

> 2022年9月12日 株式会社クラシコム

再生数1,000万回超の「北欧、暮らしの道具店」ポッドキャストが初公開収録 人気番組「チャポンと行こう!」の生トークイベントに300名を無料招待 社員同士の"ゆるい雑談"番組が、コロナ下の巣ごもり生活で再生回数4倍増のコアコンテンツへ 10/30(日)15時~16時30分場所:スパイラルホール(青山)

https://hokuohkurashi-chapon.peatix.com/



株式会社クラシコム(本社:東京都国立市、代表取締役:青木耕平、以下「当社」)が運営する「北欧、暮らしの道具店」にて、累計1000万回再生を突破したポッドキャスト番組「チャポンと行こう!」の公開収録イベントを2022年10月30日(日)スパイラルホールにて初開催することが決定いたしました。2022年9月26日(月)までに応募された方の中から抽選で300名を無料招待いたします。イベント当日は、フラワーアーティストSOCUKAによる装花された会場で、パーソナリティの当社取締役 佐藤と"よしべ"こと編集スタッフの青木が、来場者とのやりとりもまじえながら公開収録を行う他、限定グッズもプレゼントいたします。

■1000万回再生突破!「北欧、暮らしの道具店」コアコンテンツポッドキャスト番組「チャポンと行こう!」とは

2018年5月に開始した「チャポンと行こう!」は、当社取締役で「北欧、暮らしの道具店」店 長の佐藤と、スタッフの"よしべ"こと青木がトークを繰り広げ、隔週日曜配信でお届けしている ポッドキャスト番組です。トークテーマは「人生に目標って必要?」「40代になった今、夢はある?」など熱いものから、「とにかくカゴが好き」「買ってよかったものランキング」など暮らしにまつわるものなどさまざま。明日から忙しい平日が始まる日曜の夜に、一緒にお風呂に浸かっているように"チャポン"とゆるめるトークをお届けしています。再生回数は、2018年の放送開始から約4年で累計1000万回を突破しています。



■コロナ下の巣ごもり生活で再生回数4倍増

2018年に「チャポンと行こう!」を含む「北欧、暮らしの道具店」のポッドキャスト番組の再生数は、コロナ下である2019年から2020年に約4倍となり、2021年末に累計再生回数1,000万回を達成*1。また、2022年4月には、「チャポンと行こう!」が番組単独で累計再生回数1,000万回を達成いたしました。



ポッドキャストが急成長した要因は、コロナ下で家事時間が増える中で、作業をしながら聴く ことができる音声コンテンツが「北欧、暮らしの道具店」の主な顧客である30~50代の女性に 好評だったことや、巣ごもり生活で友人と気軽に会えなかったり、人と会話をする機会が減っ たりして、孤独を感じていた人にとって、日曜日の夜に繰り広げられる何気ない日常にまつわ るトークが癒しとなったことが考えられます。 「チャポラー」と呼ばれるリスナー達からは、これまで3,000通以上のお便りが届いており、2022年1月に開催したYouTube・Instagram生配信では常時3000人超が閲覧、同年3月に発表された第3回JAPAN PODCAST AWARDS*2では、リスナー投票で選ばれるリスナーズチョイス3位に選ばれるなど、「チャポンと行こう!」は、「北欧、暮らしの道具店」の中でも特に顧客との結びつきが強いコアコンテンツです。

*1 参考: 「北欧、暮らしの道具店」ポッドキャスト、コロナ下の巣ごもり生活で再生回数4倍 増。URL: https://kurashi.com/news/11655

*2 参考:「『チャポンと行こう!』が第3回JAPAN PODCAST AWARDS リスナーズチョイス3位に入賞しました。」URL: https://kurashi.com/news/12165

「北欧、暮らしの道具店」開店15周年となる本年に、普段はインターネットを介して接している顧客との結びつきを高め、日頃の疲れを共にいたわりあい、一緒にひとつのお湯に浸かってチャポンとゆるむようなひと時を提供いたします。

イベント概要

- <番組名>チャポンと行こう!
- <開催日>2022年10月30日(日)
- <開催時間>開始15:00 (開場14:30) 終了16:30
- <出演者>・株式会社クラシコム取締役 「北欧、暮らしの道具店」店長 佐藤 友子 ・「北欧、暮らしの道具店」 編集スタッフ 青木(よしべ)
- <開催場所>スパイラルホール(スパイラル 3F)
- 〒107-0062 東京都港区南青山5-6-23 スパイラル 3F (MAP https://goo.gl/maps/ixQQK PkbKtDJxBJm8)

【アクセス】東京メトロ「表参道」駅(銀座線・千代田線・半蔵門線)B1.B3出口

- <参加費>無料ご招待
- <定員>300名様※応募者多数の場合は抽選となります。
- <主催>「北欧、暮らしの道具店」(株式会社クラシコム)
- <応募方法>以下サイトにて受付

https://hokuohkurashi-chapon.peatix.com/

<応募締切>2022年9月26日(月)正午

※当日はイベント終了後に報道関係者向けの取材時間もご用意する予定です。写真素材も共有させていただきます。見学や取材に関するお申し込みは、10月27日(木)までにクラシコム広報馬居 (press@kurashicom.jp / 050-1749-6113) までご連絡ください。

■チャポンと行こう!パーソナリティ



写真左:佐藤 写真右:青木

株式会社クラシコム取締役 「北欧、暮らしの道具店」店長 佐藤 友子(さとう ともこ)

2006年、実兄である青木と株式会社クラシコム共同創業。2007年に開業したECメディア「北欧、暮らしの道具店」の店長として、商品・コンテンツの統括を行っている。

「北欧、暮らしの道具店」 編集スタッフ

青木(あおき)愛称:よしべ

2009年に「北欧、暮らしの道具店」の実店舗・国立店の店長として入社。2014年に国立店が閉店してからは、「北欧、暮らしの道具店」編集スタッフに。夫はクラシコム代表・青木。佐藤とは義姉妹の関係。

パーソナリティコメント

株式会社クラシコム取締役 「北欧、暮らしの道具店」店長 佐藤 友子

なんと、「チャポンと行こう!」の公開収録イベントを開催することになりました。今では、親子で聞いてくださる方や、男性チャポラーさんなど、さまざまな方が聴いてくださっている「チャポンと行こう!」。いろんな方と一緒に、お風呂のような温かな空間を作れたらと思っています。そして何より、チャポラーさんにお会いしたいという気持ちでいっぱいです。緊張してしまうとは思いますが、よしべさん(スタッフ青木)と頑張ります。ぜひ、みなさんで温かいお湯にしましょう。ご応募お待ちしています!

■チャポンと行こう!概要

番組名:チャポンと行こう!

URL: https://hokuohkurashi.com/note/category/tokushuu/tokushuu-active/sundayrad

配信開始日:2018年5月(隔週日曜日20時配信)

総再生回数:1196万回 配信番組数:116本



株式会社クラシコム取締役で「北欧、暮らしの道具店」店長の佐藤と、スタッフのよしべこと青木がお届けする、隔週日曜配信のインターネットラジオ。「人生に目標って必要?」「40代になった今、夢はある?」など熱いものから、「とにかくカゴが好き」「買ってよかったものランキング」など、ゆるいものまでテーマはさまざま。

■ライフカルチャープラットフォーム「北欧、暮らしの道具店」とは

[HP]https://hokuohkurashi.com/

[事業紹介動画]https://youtu.be/BFle3c KFPg

エンゲージメントチャンネルの数値※2022年5月末時点

「フィットする暮らし、つくろう。」をテーマに、北欧を中心とした様々な国の雑貨を販売しながら、Web記事、音声メディア、ドキュメンタリーやドラマなどを独自の世界観(ライフカルチャー)で発信するライフカルチャープラットフォームです。オリジナルドラマはこれまでに4シリーズ制作しており、2021年6月には『青葉家のテーブル』の映画版を劇場公開いたしました。2021年度「ポーター賞」受賞。2022年8月5日に東京証券取引所グロース市場への新規上場。



■会社概要

社名:株式会社クラシコム 英文表記:Kurashicom Inc.

設立:2006年9月

本社:東京都国立市東一丁目16番地17

代表者:代表取締役 青木耕平

従業員数:80名(正社員/契約社員77名2022年5月末現在)

事業内容:ライフカルチャープラットフォーム事業

URL: https://kurashi.com/

代表取締役 青木耕平 プロフィール

1972年生まれ。2006年、実妹である佐藤友子と株式会社クラシコム共同創業。2007年より北欧雑貨のECサイト「北欧、暮らしの道具店」を開業。現在ではライフカルチャープラットフォームとして、「フィットする暮らし、つくろう。」をコンセプトに、国内外の商品のセレクト販売及び、オリジナル商品を開発・販売するとともに、コラム・ポッドキャスト・動画などのコンテンツ制作・配信や、劇場映像製作、100社を超える企業のマーケティング支援を行うなど、ライフカルチャーにまつわる事業を展開中。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社クラシコム広報担当:馬居(うまい)

Email: press@kurashicom.jp /TEL: 050-1749-6113